

段落と要約

1 次の文を読んで、後の問題に答えましょう。

近ごろでは、船をしずめるかわりに、コンクリートで作ったブロックをしずめる方法が使われています。

このブロックを二、三段ずつ積み重ね、海底に並べるのです。

一カ所に百から百五十個ぐらいのコンクリートブロックが使われます。

ブロックは、魚がかくれたり、出入りしやすいように中空になっていて、やがて、魚のすみかになります。

表面はざらざらで、海藻が付きやすくなっています。

一年くらいたつと、コンクリートには、海藻や貝がつくようになり、自然の岩とかわらなくなるのです。

「育てる漁業」ではこのような工夫で魚を増やそうとしているのです。

① ブロックは何のために、海にしずめるのですか。

② ブロックにはどのような工夫がされていますか。要約して二つ書きましょう。

③ この文章の要約でよいものに○をつけましょう。

月 日  
名 前

① ( ) 育てる漁業のために、魚が出入りしやすく、海藻などがつきやすいコンクリートブロックを使います。一年ほどで魚がすみ着くようになります。

② ( ) 魚を増やすためには表面がざらざらしたコンクリートブロックがいちばんで、海藻が生えて、そこに魚がすみ着きます。

2 文章の構成(起承転結)について、後の問題に答えましょう。

① 次の文に合う絵を後から選んで□に記号を書きましょう。

① ( ) いいこと思いついたぞ。おじさん、ぼくと一しょに来て来て!

② ( ) 「おじさん手をたたいて。」魚よ集まってこい。もうすぐつれるぞ。

③ ( ) 「パンパン」おじさん何をしているのだろう。

④ ( ) あっ、魚が集まってきたぞ。これはいったいどうしたことだ。

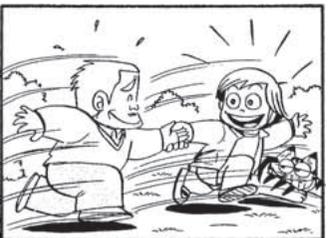
ア



イ



ウ



エ



② 場面を順番に並べて、起承転結がわかるように①～④を書きましょう。

Four empty boxes for writing the sequence of scenes.